

進路通信

令和3年5月26日 第2号

こやの里特別支援学校 進路指導部発行



昨年度は、ほとんどの進路行事が中止となりました。4度目の緊急事態宣言下ではありますが、今年度は感染予防対策を行い、進路に関する行事が実施できるよう準備していきたいと考えています。6月7日～11日の5日間、高等部3年生は「現場実習」、高等部2年生は「校内実習」が控えています。3年生は卒業後を見据えた大切な実習になります。また2年生は秋の実習に向けて①5日間同じ作業に集中して取り組む、②社会人としてのマナーなどを学ぶ、といった大切な機会にしてほしいと思います。それぞれ目標を持ち頑張ってくれることを期待しています。

1 卒業後の主な進路先の種別について

種別	内容
企業就労	ハローワークを通して、雇用契約を結びます。労働時間は、4 時間～8 時間と企業によって異なります。
職業訓練校	1 年の間に就労をめざして訓練を行います。
就労移行支援	企業就労を目指す人のために、2 年の間に就労に必要な知識・技能の向上のための訓練を行います。
自立訓練 (生活訓練型)	2 年の間に生活自立をめざした支援を受けたり、軽作業などの訓練を行ったりすることができます。自立訓練+移行支援を合わせて4年間利用して就労を目指す事業所もあります。
就労継続支援 A 型 (雇用力型)	ハローワークを通して、雇用契約を結びます。就労に必要な知識・技能の向上のための訓練を行います。労働時間を 4 時間とする事業所が多いです。
就労継続支援 B 型 (非雇用力型)	生産活動やその他活動の提供を通じ、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行います。
生活介護	日常生活の向上を目的として必要な支援が受けられます。創作活動や健康の維持増進等、利用者の生活リズム作りなどを中心に比較的ゆったりとした活動を行っています。

雇用契約を結ぶ「企業就労」「就労継続支援 A 型」については、本人及び保護者の希望を基に、日々の学校生活や実習の様子を参考にして、担任や進路指導部で検討します。



2 見学について

(1) 見学の種類

本校で実施する見学方法は、PTAが主催する「事業所見学会」と個々の希望を基に実施している「個別の事業所見学」があります。伊丹市や宝塚市では、地域の福祉事業所が主催する「合同事業所説明会」が実施されることもありますので、学部を問わず参加されてみてはいかがでしょうか。地域にどのような事業所があるのか、種別の違いがどういったものなのかを知る機会になり、様々な情報を得られる機会となります。

(2) 個別の事業所見学方法

高等部を中心に個別での見学を受け付けています。ご希望がある際は、担任を通じて見学したい事業所名をお知らせください。学校から事業所へ「見学が可能かどうか」相談させていただきます。事業所が見学受け入れ可能であれば、後日、連絡先や担当者を記したメモとアンケート用紙を持ち帰りますので、担当者の方と見学日の相談をしてください。保護者様への返答まで、しばらくお時間をいただくこともあります。

他学部の方も希望がございましたら、担任へご相談ください。

裏面へ続く⇒

3 新設事業所の紹介

○喜作（就労継続支援 B 型）：宝塚市

自力通所。基本的な生活習慣が確立されている方。作業内容は、時計の修理や PC 入力作業などに取り組まれています。黙々と PC 入力作業をされているのが印象的でした。

○あいあい（就労継続支援 B 型）：池田市

送迎については、要相談とのことです。アーモンドやコーヒー豆の焙煎、外部からの委託作業を取り入れ、個々の得意な作業に取り組んでおられます。

○ほなやろか（就労継続支援 B 型）：川西市

キャンプ用品を作製し、インターネットや道の駅で販売をしたり、DM 作業などをされています。個々のペースに合わせてながら取り組んでおられます。

4 事業所より(案内)

○豊泉家 C.I.S センター（就労継続支援 B 型・生活介護・短期入所等）：豊中市・箕面市

「豊泉家チャレンジドセンター豊中」「チャレンジドセンター箕面」の説明会が、5月25日（月）～6月25日（金）の期間でオンライン（ZOOM）を活用しながら実施されます。ご希望の方には、案内のプリントをお渡ししますので、担任までお知らせください。

申込期限：5月21日（金）～6月21日（月）

※申込後、日程調整をおこなうとのことです。

時 間：20分～30分程度

